

危険物新聞

第 5 6 4 号
 発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
 編集 宮崎 正也
 発行人
 大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号
 四つ橋ビル
 TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0
 定価 1部 60円

第 4 回 危険物取扱者試験 2月11日(日)、府大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成12年度第 4 回危険物取扱者試験を平成13年 2月11日(日)、堺市内の大阪府立大学で次のとおり実施する。

試験日	2月11日(日) ・乙種 4 類(午前・午後) ・甲種、4 類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪府立大学 (堺市)
願書受付日	1月17日(水)、18日(木)、19日(金)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル9F TEL 06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は

- ・午前 は 9 時 30 分 です。
- ・午後 は 1 時 です。

[受験資格について]

- 甲種 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
 ② 高専・短大及び大学で、化学の授業科目を、15単位以上取得した者。(在学中でも可)

- ③ 乙種免状交付後、2年以上危険物取扱の実務経験者。

乙種 受験資格の制限はありません。

丙種 受験資格の制限はありません。

準備講習受付は、1月10日より

受験準備講習の受付は、1月10日の東大阪・守口の受付を皮切りに、豊中・茨木、岸和田・堺、吹田、大阪などで行なわれる。(8頁参照)

また、講習会は、甲種、乙種 4 類、丙種について、大阪、堺、吹田など府下 8 会場で開催の予定である。

なお、大学、高校及び各種学校の学生については、学生割引になるので、申込時に学生証を提示のこと。


土・日コースは電話予約で

土曜コース (定員140名)、日曜コース (定員70名) は、希望者が多数のため、電話予約による受付を行っている。

受講希望者は、電話 (06-6531-9717) で予約されたい。ただし、満席になり次第締切ります。

油濁環境対策を応援します。

多彩な油処理に 融通・安全・強力に対応する αGel 粉末油ゲル化剤 1000/1650 完備シート



※運輸省型式承認取得済

特
長

- 常温で油・溶剤等を強力ゲル化し処理を容易にします。
- 揮発性溶剤の揮発を抑制するため、引火懸懼を回避できます。
- 油だけを吸着・ゲル化し、水に沈ませ、取扱を容易にします。
- 有害物質を含まず、無害で人体・生物体系に影響を与えません。
- 粉末タイプであらゆる状態の油に手軽に対応できます。
- αGel を特殊シート状に充填ムダな油垂れがなく油膜取りに最適です。

用
途

- 危険物取扱安全対策、環境安全保全、環境汚染の防止。
- 貯蔵場所・移送パイプの亀裂から流出した燃料油・機油・廃油等。
- 工場で機油・床面飛散油等各種油の除去。
- 油水分離槽の浮上油分除去処理及び廃棄処理。
- 海・川面や地表に不測の油流出事故。

株式会社 **アルファジャパン**

東京都文京区白山4丁目7番15号
Tel.(03)3947-5371 Fax.(03)3947-5391

株式会社 **アルファジャパン** 東海販売株式会社

名古屋市中区上名古屋一丁目1番5号
Tel.(052)532-3045 Fax.(052)532-3039

危険物Q&A



問

顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所(いわゆる「セルフサービス方式のガソリンスタンド」)を最近よく見かけますが、利用時の注意事項などを教えてください。

答

1. セルフサービス方式のガソリンスタンドについて

ドライバー等が自ら自動車(自動二輪車を含む。)若しくは原動機付自転車に給油を行い、又は容器に灯油若しくは軽油を注入することのできるセルフサービス方式のガソリンスタンドは平成10年4月1日から設置が可能となり、平成12年3月31日現在で全国に229施設(速報値)となっています。以前は、わが国においてドライバー等が自ら給油等を行うことは、保安上の問題から認められていませんでしたが、欧米諸国では一般的であったセルフサービス方式のガソリンスタンドについて安全上の問題について調査検討がなされ、各種の安全対策を講じることでその設置が可能となったものです。

2. セルフサービス方式のガソリンを安全に利用するには

ガソリンスタンドの従業員以外の自ら危険物を取り扱うことから、セルフサービス方式のガソリンスタンドには種々の安全対策が講じられていますが、ドライバー等の利用者は、以下の事項に留意しながら、セルフサービス方式のガソリンスタンドでの給油等を安全に行うよう努めてください。

(1) セルフサービス方式のガソリンスタンドである旨の表示の確認

セルフサービス方式のガソリンスタンドには、ドライバー等がガソリンスタンドへ進入する際見やすい箇所に「セルフサービス」、「セルフ」等と書いた表示を行うこととされています。この表示により、セルフサービス方式のガソリンスタンドかそれ以外のガソリンスタンドであるかを確認してください。この表示がないガソリンスタンドでは、ドライバー等が自ら給油を行ったり、容器に灯油を注入することができません。

(2) 安全に自動車等を停車

セルフサービス方式のガソリンスタンドには、自動車等の停止位置と、灯油又は軽油の容器の置き場所の枠が地盤面等にペイント等で表示してあります。自動車等は表示された停止位置に停止し、エンジンを必ず停止してください。固定給油設備等(ガソリン等の計量器)には、自動車等の衝突を防止するためのガードポール等が設置されることとされていますが、セルフサービス方式のガソリンスタンドでは、従業員による誘導等がない場合が一般的ですのでガソリンスタンドの設備に衝突しないよう注意を払う必要があります。



感知設備は、可燃性液体の蒸気濃度を感知し、感知した場合は警報を発生し、同時に消火装置を作動させ、消火を行います。



かみえる しらせる けず
感知・通報・消火

・FUMIO・

ヤマトスロテック株式会社

本社 〒537-0001 大阪市東成区茨江北2-1-10 TEL.06(6)976-0701 東京本社 〒106-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.03(3)446-7151

感知設備は、可燃性液体の蒸気濃度を感知し、感知した場合は警報を発生し、同時に消火装置を作動させ、消火を行います。

(3) 顧客用固定給油設備等の確認

ドライバー等が自ら給油等を行う際は、顧客用固定給油設備等を使用することが前提であり、これ以外の設備では、ドライバー等は給油することは認められていません。顧客用固定給油設備等にはドライバー等が使用できる設備である旨を示す「セルフ」等の表示がなされているとともに、給油ホース直近等の見やすい位置に使用方法及び危険物の品目が表示されています。

ひとつのガソリンスタンドに顧客用固定給油設備等とそれ以外の固定給油設備等が併設されている場合も考えられますが、ドライバー等は顧客用固定給油設備等のみを使用することができます。

ドライバー等が自らが給油等することができない固定給油設備等には、「フルサービス」、「従業員専用」等の表示をすることとされていますので注意してください。

次に、ドライバー等が油種を間違えないように危険物の品目の表示は、次の表の左欄に掲げる危険物の種類に応じ、それぞれ同表の中欄に定める文字を表示するとともに、文字や給油ホース等その他危険物を取り扱うためドライバー等が使用する

る設備に彩色する場合には、それぞれ同表の右欄に定める色とすることとされています。

このような表示に注意をはらって、給油の際に自動車に適合する燃料がガソリンであるか、軽油であるかを必ず確認し、誤給油の防止に努めることが必要です。

(4) 給油時等の注意事項

セルフサービス方式のガソリンスタンドには、監視者が常駐しています。この監視者は、ドライバー等の安全を確認し、給油等の許可スイッチを入れるとともに、ドライバー等に不適切な操作があれば必要な指示を行い、火災等の緊急時にはガソリン等の供給の緊急停止や消火設備の起動を行うという役割も担っています。給油等を行う時は、その指示に従うことが必要です。また、不明な点があれば、備え付けのインターホン等で問い合わせることが可能となっています。

さらに、安全の確保を図るために次の事項にも留意して給油等を行ってください。

- ① 自動車等の燃料に使われるガソリンは非常に引火しやすい物質であることを十分認識し、喫煙やライターへの点火等の火気の使用は厳禁であること。
- ② 給油ノズルは燃料タンクが満量になったときに、給油を自動的に停止する構造にすることとされていますが、給油口付近で必要以上に給油しようとするとうガソリンが給油口の外にはね出すおそれがあるので、無理な給油等を行わないこと。
- ③ 給油等を行っているときは、その場を離れず、安全に配慮すること。

(財)全国危険物安全協会 提供)

取り扱う危険物の種類	文字	色
自動車ガソリン(日本工業規格K2202「自動車ガソリン」に規定するもののうち1号に限る。)	「ハイオク ガソリン」 又は 「ハイオク」	黄
自動車ガソリン(日本工業規格K2202「自動車ガソリン」に規定するもののうち2号に限る。)	「レギュラー ガソリン」 又は 「レギュラー」	赤
軽油	「軽油」 「プレミアム軽油」	緑 黄緑
灯油	「灯油」	青



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573-1132 大阪府枚方市泊瀬田3-5 TEL. (072)855-1281(F)
東京本社 〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目6-7 TEL. (03)3434-4841

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします。

頑固な夢がある。
そこにある。

危険物施設の事故例

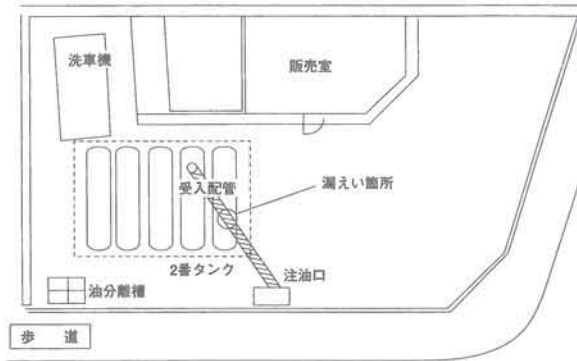
■ ガソリンスタンドで配管工事中誤って荷卸し、ガソリン3,000ℓ漏洩

福岡県下の営業用給油取扱所において、配管取替工事のため、切断されていた配管の注入口からガソリンを荷卸したため、ガソリン約3,000ℓが地中に流出するという事故が発生した。

事故の概要

ガソリンの受入配管取替工事のため、配管が切断されていたにもかかわらず、その報告を受けていない移動タンク貯蔵所の乗務員が、給油取扱所側の立ち会いを受けずに、ガソリンを荷卸した際、切断された配管の注入口からガソリンを荷卸したため、配管の切断部分からガソリン3,000ℓが地中に流出した。

なお、当該事故の消防機関の覚知は、事故発生から16日後に隣接店舗から給油取扱所にガソリンの臭いがあるとの苦情があり、当該事故が判明したものである。



敷地配置図

事故の原因等

工事施工業者が配管を切断したことを給油取扱所側へ確実に報告していなかったこと、保安監督者が従業員に工事内容を周知させず、事故当時不在であったため保安管理が徹底されていなかったこと、当該給油取扱所は給油取扱所側が発注しなくとも石油供給業者が配送量を管理して計画配送するシステムが導入されているため、石油供給者、給油取扱所、石油運送業者、工事施工業者相互間の連絡が不徹底であったことにより当該事故が発生したものの。

問題点

- (1) 荷卸し時、給油取扱所側の危険物取扱者による立ち会いがなされていなかったこと。
- (2) 給油取扱所、工事施工業者、石油運送業者間で工事に係る重要な情報が確実に伝わっていなかったこと。
- (3) 給油取扱所の保安監督者が従業員に対し、工事内容を周知させていなかったこと。
- (4) 移動タンク貯蔵所の乗務員が荷卸し終了後、給油取扱所従業員に地下貯蔵タンクの油面計が作動しなかったことを告げたにも関わらず、油面計の故障として確認しなかったこと。
- (5) 工事現場責任者が工事中不在であり、適切な措置（切断中である注入口の使用禁止の表示等）を工事関係者に指示していなかったこと。
- (6) 給油取扱所が毎日の出入荷量を把握していなかったこと。

今後の対応

- (1) 荷卸し時における、給油取扱所側の危険物取扱者による立ち会いの徹底。
- (2) 給油取扱所、工事施工業者、石油運送業者間で工事に係る重要な情報の相互連絡。

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467 (代表)

株式会社技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎6358-9467-8

- (3) 保安監督者と工事担当者は、工事実施前に十分な打ち合わせを行い、作業手順書等を作成し、それを遵守すること。
- (4) 保安監督者は、工事の実施者、工事内容、進行状況を把握し、従業員に対し必要な指示を行うこと。

(財)全国危険物安全協会提供

に設置されていたもので、通常は束にして通気管の裏に置かれていた。事故当時給油取扱所側の立会いはなかった。



ローリーより荷卸中 ベーパーリカバリーホースに引火!

東京都内の営業用給油取扱所において、タンクローリーから荷卸し作業中、ベーパーリカバリーホースをローリー側に接続しなかったため、ホース先端部の加熱性蒸気に引火する事故が発生した。

事故の概要

営業用給油取扱所において、タンクローリーの運転手Bがレギュラーガソリンの荷卸し作業を行う際、ベーパーリカバリーホースを地下専用タンクの通気管側の接続口に接続したが、タンクローリー側には接続せず地盤面に放置した。荷卸しを半分ほど行ったところで、運転手Bはベーパーリカバリーホースの先端から炎が上がっているのに気づいた。

運転手Bと火災に気づいた給油取扱所の従業員Cの二人は、タンクローリー及び給油取扱所に設置されていた消火器を使用し火災を消しとめた。

事故の原因

原因は、通気管に備え付けのベーパーリカバリーホースをタンクローリー側に接続せず荷卸したため、ホースから流出したガソリンのベーパーが、近くで使用していた全自動洗濯機のマグネットスイッチの火花で引火、出火したものである。

なお、このベーパーリカバリーホースは給油取扱所

問題点

- (1) 運転手がベーパーリカバリーホースを正しく接続しなかった。
- (2) 荷卸し時に給油取扱所側の立会いがなく、ベーパーリカバリーホースの接続について指示をしなかった。
- (3) 注入口の近くに洗濯機が設置され、荷卸し中に洗濯機を使用していた。

今後の対応

- (1) マニュアル通り荷卸しをするよう、運転手の教育・指導を徹底する。
- (2) 給油取扱所の保安監督者は、荷卸し時の立会いを徹底する
- (3) 火花が発生するおそれのある機器等を可燃性蒸気の滞留する恐れのある場所に設置しない。

(財)全国危険物安全協会 提供

時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所等での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車

SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の水路付はしご車

MORITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22

大型化学車
MC-BC

「省力化合格機種」

泡原液搬送車

〒544-8585 大阪市生野区小枝東5丁目5番20号
Tel.06-6756-0110 Fax.06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社モリタ

平成13年度 危険物安全週間 推進標語の募集

主催 消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／財全国危険物安全協会

危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

この週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。なお、最優秀作は平成13年度危険物安全週間推進ポスター（モデル：シドニーオリンピック、女子400メートルリレー 平泳ぎ選手、銅メダル獲得の田中雅美さん）に活用する予定です。

応募方法

郵便はがき1枚につき、標語1点とします。郵便番号・住所・氏名（ふりがな）年齢・性別・職業・電話番号を必ずご記入下さい。
応募作品は未発表のものに限ります。
※官製はがき以外の応募は無効とします。
また、記入事項に不備がある場合も無効とします。

応募資格

年齢、職業、性別等の制限はありません。

締切

平成12年12月27日(木)必着

選考方法

関係行政機関・学職経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。

賞

- 最優秀作 1点
消防庁長官賞と副賞20万円
- 優秀作 1点
全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円
- 優良作 10点
記念品
※入選作品の発表は入選者だけにお知らせします。なお入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

あて先

〒105 東京都港区虎ノ門2丁目9番16号-0001
日本消防会館5階
財全国危険物安全協会内
危険物安全週間推進協議会
☎03-3597-8393



〈過去の推進標語〉

(最優秀作品)

- 平成2年度 “まさか”より“もしも”で守ろう 危険物
- 3年度 危険物いつも本番待ったなし
- 4年度 心・技・知・危険物には真剣勝負
- 5年度 危険物その時その場が正念場
- 6年度 一瞬のすきも許さぬ 危険物
- 7年度 確実な 攻守がきめての 危険物
- 8年度 危険物 むき合う心 いざ集中
- 9年度 気を抜くな 扱う相手は 危険物
- 10年度 安全は日々の気持ちの積み重ね
- 11年度 危険物 一手先読む 確かな点検
- 12年度 危険物 守りのかなめは 保守点検

*一般公募は平成2年度から実施しています。

保安講習について

◇受講手続きの要領について

① 予約申込書(所定の往復ハガキ:府下消防本部予防課又は消防署予防係で配布、ただし出張所には置いていないことがあります。)に、希望する会場等を記入して郵送のこと。

ただし、1事業所において、受講者が複数の場合は、封筒で一括して送付。その時は、返信用角封筒(切手貼付)を同封のこと。

② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキ(申請書)で、通知。(通知は、おおむね受講日の3週間くらい前に郵送予定)

③ 指定された申請日に、申請場所で、申請書(返信ハガキ裏面)に受講手数料(4,700円の大阪府証紙:申請場所で発売)を貼付して申請のこと。

申請書手続きを終了すると、受講票及びテキストを交付。

④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても手数料、提出書類は一切返却できない。

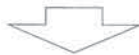
【問合せ先】

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル)

(財)大阪府危険物安全協会 TEL06-6531-9717

受講手続きの流れ

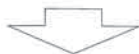
① 所定の往復ハガキで受講日(第1～4希望日まで)を記入の上、郵送する。



② 申込手続きの日時・場所の通知及び受講日の決定通知の返信ハガキが返送される。



③ 返信ハガキを持って通知のあった日時・場所で、受講申請の手続きをする。(手数料の証紙4,700円は申請会場で販売します。) 手続終了の際、受講票とテキストを渡します。



④ 講習日に受講票・テキスト・免状・筆記用具を持って受講する。講習終了後、免状に受講済の大阪府知事証印を押印します。

平成12年度 保安講習日程表(13年2月)

◇一般の部			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
55	2月8日(木)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅
56	2月9日(金)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
57	2月14日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
58	2月15日(木)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅
59	2月16日(金)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
60	2月19日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

注1. 保安講習の講義時間は3時間です。

(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)

注2. 会場欄中*印の会場は駐車可。(堺市民会館は有料。)

大東市火災予防協会 設立35周年記念大会開催

大東市火災予防協会(会長:北村吉左衛門)では、去る11月8日(木)、協会設立35周年記念大会並びに消防音楽隊発足30周年記念演奏を「ホテルニューオータニ大阪」(大阪市中央区)で関係者約150名の出席を得て、開催した。

第I部記念式典では、北村会長の式辞の後、市長、消防長感謝状並びに消防長、会長表彰が行なわれ、つづいて(財)大阪府危険物安全協会三好治雄理事長より同協会へ感謝状が贈られた。



消防本部へ寄贈されたミニ消防自動車“水来(みらい)”

また、同協会より35周年を記念して大東市消防本部へミニ消防自動車“水来(みらい)”を贈呈した。

第II部の大東市消防音楽隊(指揮者:吾妻章三郎氏)による隊発足30周年記念演奏が行なわれた後、第III部、記念祝賀会へと移行し、終始なごやかな雰囲気の中、閉会した。

危険物取扱者準備講習 ご案内

平成12年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	1月22日(月)、1月23日(火)、1月29日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄 本町駅17号出口スグ)
乙 種 4 類	1 期	1月23日(火)、1月24日(水)	大阪府商工会館
	2 期	2月1日(木)、2月2日(金)	大阪府商工会館
	3 期	1月29日(月)、1月30日(火)	堺市市民会館 (南海高野線 堺東駅ヨリ8分)
	4 期	1月29日(月)、1月30日(火)	吹田勤労者会館 (JR 吹田駅ヨリ3分)
	土曜コース	1月27日(土)、2月3日(土)	大阪府商工会館
	日曜コース	1月21日(日)、1月28日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線 本町駅ヨリ5分)
丙 種	2月6日(火)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間で、乙種(1期～4期)と土曜・日曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内にお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の割当数を決めていますので、満席の際は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。
- ④ 下記受付場所と受付日時で申込が出来ないときは当協会TEL06-6531-9717へお問合せ下さい。

受 付 場 所		日 時
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	1月10日(水) 午前10:00～11:30
守口消防署 (地下鉄・守口駅前)	守口・門真防火協会	1月10日(水) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会	1月11日(木) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急茨木駅ヨリ13分)	茨木市災害予防協会	1月11日(木) 午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅ヨリ西へ10分)	岸和田市火災予防協会	1月12日(金) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・淡路駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	1月12日(金) 午後2:00～4:00
吹田市消防本部内 (JR・阪急吹田駅ヨリ約14分)	吹田市危険物安全協会	1月15日(月) 午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	1月16日(火) 2日間とも 午前9:30～午後4:30
		1月17日(水) (ただし、正午から40分間昼食休み)

3. 日曜・土曜コースの申込方法

日曜コース(定員70名)、土曜コース(定員140名)は電話(06-6531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 会 費

テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成12年度用改訂版を使用)

種 別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円	18,900円
乙 種 4 類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(日曜コース)	14,700円	16,800円
丙 種	6,300円	7,350円

(注)1. 消費税込の料金です。

2. 大学、高校、各種学校の学生については、学生割引として会費は会員扱いとします。(申込時に学生証を提示すること)